



道央Aブロック

さっぽろの
インテリアショップ巡り

沼田 暢子 (小樽支部)

5月28日(土)、札幌支部理事であり、雑貨とインテリアのお店のガイドブックを2冊執筆している新海直美さん(nest代表)のご案内で、さっぽろのインテリアショップ巡りを行いました。当日はお天気も良く絶好の散策日和となり、新海さんを先頭に参加者9名は、元気に地下鉄18丁目4番出口を出発しました。

候補に挙がった18店舗の内、立ち寄ったお店は9か所。おしゃれな生活雑貨とグリーンのお店、自然素材を使った手作り石鹸のお店、主役である料理を引き立てながら自らも美しさを主張するグラスと器のお店、すれ違うのが困難なほど本と雑貨で溢れた昭和の匂いのするお店など、どこもみな個性的で楽しく、あっという間の3時間でした。



中でも興味を持ったのは、ロングライフデザインをテーマにしたお店で、店内には、国内と海外の商品の他に、その店舗がある地域のロングライフデザイン商品が並んでいました。昔からある普遍的なデザインは、無駄がなく、機能的で美しく、医療用具や実験器具なども生活雑貨として十二分に使え

るものであることに改めて気づきました。お店のショッピングバッグが、みんなが持ち寄ったものにお店のラベルを貼っただけのリサイクルだということにも感心しました。

もう一つは、1棟の古いマンションを住戸単位で利用した様々なショップの集まり。お店に行くには、マンション入口にある部屋番号を押してドアを開けてもらうというシステムも面白く、一棟丸ごとを一つの企業で使うのが難しい場合でも、各住戸、各部屋を個別で使用するのは、古い建物のとてもよい活用方法だと感じました。

街で見かけるインテリアショップに並ぶ雑貨や食器は、どれも素敵で毎日の暮らしをちょっぴり豊かなものしてくれます。が、心にゆとりがないと、インテリアや雑貨には目が向かないのも事実。

建築やデザインに関わっている者として、常にゆとりと遊び心を忘れず、こだわりを持った人が作る作品や、こだわりを持った人が選ぶ商品を敏感にキャッチできる感性を持ち続けたいものです。

今回お休みで見られなかったお店は、また次の機会に。その時には、古本屋で見かけて気になった「火星人からの手紙」を買って来ようと思います。



女性建築士の集い
in 室蘭 part 2
鈴木 彩恵 (札幌支部)

昨年に引き続き、室蘭の歴史的建造物をめぐる集いを開催します。

JR室蘭駅から徒歩で古いまち並みが残る旧アーケードを通りながら、ゆるやかな坂を登ると見学先の一つである『恵山苑』の立派な門構えが見えてきます。室蘭を代表する企業の栗林商会所有の邸宅で、明治42年に港や鉄鋼関連会社設立に関わった政財界の要人達をもてなすために、創始者である栗林五朔が建築したものです。



もう一つは、『旧絵鞆小学校』です。希少なメガネ型の円形校舎でしたが、惜しまれつつも閉校となり、現在は市の教育機関として活用されています。



女性建築士の集い in 室蘭 2016

日時

10月2日(日) 10時~13時半位

集合場所

JR室蘭駅
(室蘭市中央町4丁目5-1)

ルート

室蘭駅 10時集合~(徒歩)~恵山苑(内部見学 40分程度)~室蘭駅(自家用車へ分乗)~旧絵鞆小学校(内部見学 30分)~昼食・解散

申込方法

①参加者氏名 ②所属支部 ③連絡先(電話・メール) ④昼食 要・不要を添えて下記に申してください。
(締切り：9月10日)

建築士会事務局

TEL：011-251-6076

FAX：011-222-0924

Mail：urakami@h-ab.com

(浦上まで)